

組合だより

第 231号 平成25年9月 日本羊腸輸入組合

”頑張ろう日本”

日本の異常気象は、陸地ばかりでなく、海上、海中においても、現れているようです。

黒潮の蛇行は、秋の味覚の一つである“さんま”を沿岸から遠ざけ、海中ではサンゴの白化が進み、生息している魚も、熱帯魚が増えているというニュースがありました。

陸地では、ご存じのとおり熱帯地方のスコールの様な雨が地方を襲い、各地に甚大な被害をもたらしているようですので、皆様もご注意下さい。

1. 組合の活動報告

創立50周年記念誌委員会の開催

8月16日、組合会議室で、編集委員会が開催されました。原稿は、全て集まりましたので、一度、外部編集者に見て頂く予定で、原稿の再確認作業等を進めている所です。

10月末頃には、皆様宛に発送する予定ですので、お楽しみにお待ち下さい。

内外市場調査・弘報委員会の開催

8月28日、今年度第1回目の委員会を開催しました。今年度は予算も厳しいことから、市場調査等の実施は無く、来年度早々の食肉展への参加とカレンダー作成が決定しました。新企画も上がっていますので、具体性が高まった段階でお知らせします。

成田検査所の保税業務検査の実施

8月30日午後1時30分から、成田検査所の会議室において、保税業務検査が行われました。この検査は、東京税関成田航空貨物出張所から来られた外山統括監視官、佐藤上席監視官及び岩澤監視官により行われ、組合側からは川村理事長、遠藤副理事長、齊藤所長及び小澤が出席し、「指導・指摘はない。」の通知書を、川村理事長が外山統括監視官から頂いた。対象期間が短かったため、検査は2時間弱で終わった。

さて、財務省通関統計によれば、7月の天然ケーシングの総輸入量は、242.8トンで、前年同月に比べ約98.4トンの減少(-28.8%)でした。国別では、中国からの輸入が119.2トンで、前年同月に比べ39.8トンの減少(-25.0%)でした。同様に、オーストラリアからの輸入は57.7トンで、前年同月に比べ12.0トンの減少(-17.2%)となり、ニュージーランドからの輸入は58.9トンで前年同月に比べ32.3トン減少(-35.4%)となりました。

平成25年8月の組合受付数量は、846,582ハンクスと前月に比べ120,200ハンクス増加(+16.5%)でしたが、対前年同月比でみると285,011ハンクスの減少(-25.2%)でした。

*平成25年8月の組合受付数量

船舶	817,832	ハンク	
航空	28,750	ハンク	
合計	846,582	ハンク	(対前年同月比 74.8%)

*平成25年度(4月～3月まで)の組合受付数量

3,513,998 ハンク

2. 検査所だより

成田検査所の動向

8月の航空貨物の受付数量は28,750Hksで、7月に6万Hksを超える入荷があったため、対前月比52.6%の減少となりました。これらの貨物に対する消毒・検査業務は順調に行われ、全ての貨物が受付後1週間以内に完了しております。

8月30日に東京税関成田航空貨物出張所の監視官3名による保税監査が、川村理事長、遠藤副理事長、小澤専務理事及び齊藤成田検査所長の立会いの下、2年ぶりに実施された。

日頃から税関の指導に基づく業務整理等を適正に行っており、今回も何ら指導事項も無く、無事に終了し、「保税業務検査結果通知書」を川村理事長が受領されました。

また、保税蔵置場の視察についても、輸入貨物が少ない中、横浜検査所から今年初めての転送をしていただき、どうにか無事に終えることができました。有難うございました。

平成25年8月分受付数量及び消毒等実績

種	類	前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越
航空	羊 腸	0	28,750	28,750	0
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	0	28,750	28,750	0
船舶	羊 腸	0	16,000	0	16,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	0	16,000	0	16,000
合計	羊 腸	0	44,750	28,750	16,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	0	44,750	28,750	16,000

(単位：羊・豚腸：ハンク、牛腸：パントル)

横浜検査所の動向

残暑厳しい折、職員に食中毒等に罹らないよう手洗いの励行及び熱中症等にならないよう、体調管理に注意するよう引き続き周知した。

8月においては、12・13日の夏季休暇を挟み、事故等もなく無事乗り越えて9月を迎えている。

(8月の受付数量と消毒数量)

1. 8月の受付数量は817,832Hksと前月に比べて152,150Hks増加し、前月比122.9%となった。
2. 8月の消毒数量(横浜検査所)は、284,322Hksで、前月に比べ43,719Hks減となった。
3. 8月の成田検査所への転送は、16,000Hks(8月28日)でした。
4. 消毒終了予定

消毒貨物が順調に搬入された場合の消毒終了予定は、25年10月1日(火)です。(成田転送分を含む。)

注：消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていきますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。

5. 8月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、次のとおりです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量			成田転送数量	翌月への繰越分
			横浜	新山下	小計		
羊腸	379,496	795,082	261,822	330,696	592,518	16,000	566,060
豚腸	18,300	22,750	22,500	0	22,500	0	18,550
計	397,796	817,832	284,322	330,696	615,018	16,000	584,610
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ハンク、牛腸：バンドル)

新山下検査所

今年の夏は梅雨明けから記録的な猛暑日が続きましたが、残暑とも思えぬ厳しい暑さも一段落し、秋の気配が感じられるようになってきました。

検査所においては、心配した熱中症、夏バテで体調を崩す者もなく、職員一同、元気に業務を行っております。

当所の8月の受付数及び消毒数は、下表の通りです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	33,060	344,306	330,696	46,670
豚腸	0	0	0	0
計	33,060	344,306	330,696	46,670
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ハンク、牛腸：バンドル)

3. 今後の予定

9月 6日(金)	10:00	第2回検査委員会(新山下、横浜検査所)
9月18日(水)	12:00	第4回理事会

以上